



ハートケアグループ メディケア・リハビリ研修会

変わるべきは私たちだった

Person Centered Care

パーソン・センタード・ケアの視点から考える 認知症の方への理解と行動変容

9月15日(金) 19:00 ~ 20:30

オンライン
開催

皆さんは日々、ご利用者と関わる中で「パーソン・センタード・ケア」について意識していますか？

認知症の症状への理解は、この20～30年で随分と広まってきました。

日本でも「痴呆症」から「認知症」へ言葉が言い換えられたことをきっかけに、認知症を正しく理解しようとする動きが進んでいます。しかし、それはあくまでも「症状」の理解に留まっており、認知症を患っている「その人自身」の理解へは繋がっていないのが現状です。

また一方で、現場では認知症の方を「困難ケース」や「問題行動がある人」と捉えている場合があります。その理由には「意思疎通が難しいから」「コミュニケーションを取れないから」や「言っても変わらないから」といったことが挙げられます。しかし、それは本当に正しいのでしょうか？

そもそも、なぜ私たちは利用者を変えようとしているのでしょうか。本当に変わるべきは私たち専門職ではないのでしょうか？

今回は「パーソン・センタード・ケア」の視点から、「認知症」ではなく、「その人自身」への理解や行動変容について松下先生と一緒に考えていきます。

私たち専門職が「認知症の方」との向き合い方を変えることで「困難ケース」や「問題行動」がなくなるかもしれません。ぜひ、ご参加ください。

講師



松下 太 先生

〔所属〕 森ノ宮医療大学 総合リハビリテーション学部 作業療法学科 教授

〔資格〕 作業療法士

日本国内で数少ない専門作業療法士の有資格者であり、認知症に関連した論文や著書も発表されています。また研究だけでなく、認知症初期集中支援チーム等で認知症の方の支援に携わり、現在も最前線でセラピストとしても活躍されています。

お申込み

- ・定 員：100名（先着順）
- ・対 象：医療・介護に携わっている方
- ・参加費：2000円
- ・お申込：QRコードから
- ・締切り：9月15日（金）18:59まで

お問合わせ

NPO 法人ケア・ユニゾン

大阪府藤井寺市御舟町1-63 藤井寺オフィスビル2階

TEL 072-931-5511（岩本・庄司）



<https://care-medi230915.peatix.com>

